

7/7

人権・同和教育講演会

『しま』に生きる、『しま』を生きる

7月7日(日)、中央公民館講義室において人権・同和教育講演会を開催しました。

講師に前・松江東高等学校長の中村清志さんを招き、『しま』に生きる、『しま』を生きる」と題してお話をさせていただきました。

中村さんは、県内を中心に年間70回以上の人権にかかわる講演をなさっている方です。当日は、約50名の参加者の前で、「人権・同和教育推進協議会のためには、まっとうに生き、勇気を持って行動を起こすことが大切である」と熱く語りました。



西ノ島町人権・同和教育推進協議会では、町民の皆様へ、人権について考えていただくための機会の一つとして、これからも講演会等を開催していく予定です。

西ノ島町人権・同和教育推進協議会(教育課)

9/27

お待ちせしました！豪華客船「飛鳥II」が入港します

国内最大の豪華客船「飛鳥II」が初めて西ノ島に入港します。9月27日(金)約800名と10月30日(水)約500名のお客さんが西ノ島を観光します。

町民向けの船内見学も予定していますので、タブレット等をご確認ください。

せっかくのチャンスですので、ぜひ国内最大の豪華客船に乗ってみてください！

西ノ島町観光協会



7/25

きれいな海を守るための日韓青少年による奉仕活動

7月25日(木)いざなぎ海岸において、韓国の中高校生17名が海岸に流れてきたゴミ回収のボランティア活動を行いました。

島前高校の生徒4名も参加し、一緒に回収をしました。

この活動は、島根県と韓国NGO団体の共催で、今年で4年目となります。



集めた漂着ゴミの重さは250kgもありました！

このような活動を通じて、「自分たちのポイ捨てがやがて漂着ゴミになる」という問題意識が育ち、特に韓国の学生のみなさんたちには、韓国に帰ってから島根の漂着ゴミの実態を伝えてくれることを期待しています。

学生のみなさん暑い中、大変お疲れ様でした！

環境整備課

隠岐の島での活動は、今年が初めてですが、流れ着いたゴミを袋に入れたり、埋まっているロープをみんなで引っ張りたりしてたくさんのごみを集めました。



議会だより 『町内視察』

総務福祉常任委員会と産業建設常任委員会は、5月に町内視察を行いました。

総務福祉常任委員会 5月20、21、23日（3日間）

1. 福祉関係

小規模多機能型居宅介護事業所「本郷」、社会福祉協議会、養護老人ホーム「みゆき荘」、みた保育園、シオンの園

2. 教育関係

西ノ島小学校、西ノ島中学校、旧黒木小学校（中学校仮校舎）、教育委員会

3. 環境関係

ごみ焼却場「清美苑」

産業建設常任委員会 5月28、29日（2日間）

1. 災害に強い安全安心なまちづくりの推進について

平成19年豪雨災害後の復旧、復興事業の完遂状況、併せて社会インフラ老朽化や劣化対策の取り組みについても調査しました。

各幹線道路、別府港、治水対策事業（別府、小向、船越）、港湾施設（珍崎、宇賀）、治山工事（珍崎、大山）等

2. 産業の振興について

本町の基幹産業である、漁業・観光・畜産の振興に関わる事業所や施設を視察しました。

鶴丸汽船観光（有）、焼火窯、山下土木工事所（耳浦牧場）、水産物処理加工施設（加工場）

常任委員会とは？

議案等をくわしく調査・審査するために設置されたもので、現在本町には、『総務福祉常任委員会』と『産業建設常任委員会』があり、議員は少なくとも一つの委員会に属さなければなりません。前者は一般行政、保健・福祉、教育など、後者は農林水産、観光商工、土木一般などのテーマが主に話し合われます。



西ノ島町議会 広報調査特別委員会

自衛官募集相談員の委嘱状交付式

7月18日（木）自衛官募集相談員の委嘱状交付式が町長室にて執り行われました。

今回西ノ島町では、奥板清三さん（浦郷）に町長と自衛隊島根地方協力本部長、両者の連名で委嘱状を交付しました。

奥板さんには今後自衛官の募集について色々ご協力いただきます。任期は平成27年3月31日までの2年間です。自衛隊に興味をお持ちの方は、お気軽にお問い合わせください。

○自衛官募集相談員の主な活動

1. 募集をするための環境作り

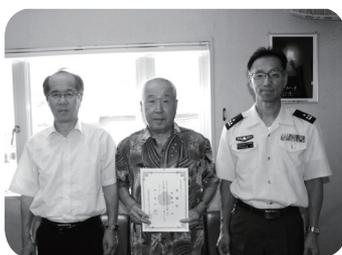
（広報官活動の拠点の提供、広報官の激励等）

2. 募集情報の提供

（入隊希望者の紹介、対象者情報の提供等）

3. 募集活動の直接支援

（広報官と同行し、本人や家族、学校などに対する説明、勧誘等）



総務課